

marantz



CINEMA 60 SERIES 2

2026 年 9 月 16 日

7.2ch AV サラウンドレシーバー

カラー：ブラック

希望小売価格：242,000 円（税込）

JAN/EAN: 0747192148249 (CINEMA60S2/FB)

発売時期：2026 年 10 月下旬

マランツオリジナルの高速アンプモジュール「HDAM-SA2」を
プリアンプ回路に搭載した、ミドルクラス 7.2ch AV サラウンドレシーバー

Key Features

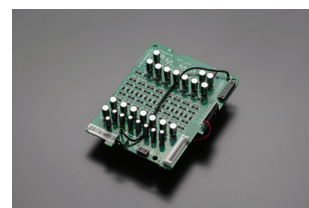
- 7ch フルディスクリット・パワーアンプ
実用最大出力 200W（6Ω、1 kHz、THD 10%、1 ch 駆動）を実現。バイアンプ駆動にも対応
- HDAM-SA2 搭載 7.2ch プリアンプ
Hi-Fi グレードの高音質パーツで構成された独自の高速アンプモジュール HDAM-SA2 を全チャンネルに搭載
- 最新世代の 32 bit D/A コンバーターを採用
周辺回路の作りこみと入念なサウンドチューニングによりマランツサウンドを実現
- 3D オーディオフォーマット Dolby Atmos、DTS:X に対応
音場空間が頭上にも展開する 3D オーディオフォーマットをサポート
- 8K / 60Hz、4K / 120Hz、HDR10+、HDCP 2.3、eARC に対応
最新の映像コンテンツを楽しむための新規格に幅広く対応。3 入力に 8K/60Hz、4K/120Hz に対応
- HEOS テクノロジーを搭載した先進のネットワーク機能
ストリーミング（Amazon Music、AWA、Deezer HiFi、Qobuz、Spotify）、インターネットラジオ、ファイル再生
- Wi-Fi、AirPlay 2、Bluetooth®
ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。Bluetooth 送信にも対応
- より美しく、使いやすく洗練されたインターフェース
HD GUI、セットアップアシスタント、Marantz AVR Remote アプリ、スマートセレクト機能

7ch フルディスクリート・パワーアンプ

CINEMA 60 SERIES 2 は、マランツの Hi-Fi コンポーネントと同様に、原音への一切の色付けを排除した忠実な再生を追求するために、パーツ一つ一つの選定や回路設計の自由度が高いフルディスクリート・パワーアンプを採用。新たに上級機 CINEMA 40 で培われたパワーアンプ回路技術を投入しています。シンプルで素直な特性が得られる AB 級のリニアパワーアンプ回路ですが、シンプルであるがゆえにその性能を確保するのがとても難しいという課題があります。CINEMA 60 SERIES 2 では、カレントミラー回路と定電流源回路を組み合わせることでこの課題を克服。安定した性能と高音質を両立したリニアパワーアンプ回路を完成させ、様々なスピーカーに対する優れた駆動能力と、ノイズおよび歪みの大幅な低減を実現しました。肉厚なアルミ押し出し材を使用したヒートシンクにパワーアンプ基板を取り付け、放熱性に優れ、振動にも強い構造としています。実用最大出力は 200W (6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動) に及び、低効率なスピーカーも余裕をもって駆動することができます。接続するスピーカーのインピーダンスは 4~16 Ω に対応。サラウンドバックおよびハイトスピーカーを使用しない場合には、フロントスピーカーをバイアンプ接続して駆動力をアップすることができます。また、2 組のフロントスピーカーを切り替えて使用することもできます。

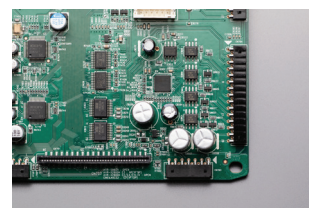
HDAM-SA2 搭載 7.2ch プリアンプ

プリアンプ回路には、マランツが Hi-Fi コンポーネントで培ってきたワイドレンジ、ハイスピードを実現する回路設計のノウハウを惜しみなく投入しています。その心臓部には、超ハイスルーレートを誇るマランツオリジナルのディスクリート高速アンプモジュール HDAM-SA2 を採用。広帯域にわたるフラットな周波数特性とハイスルーレートにより、ワイドバンド化するサウンドトラックやハイレゾ音源も忠実に再生することができます。



最新世代の 32 bit D/A コンバーターを採用

デジタルオーディオ信号の高音質再生の要となる D/A コンバーターには、様々な条件を比較検討し、最新世代の 32 bit D/A コンバーターを新規採用。D/A コンバーターの電源回路、クロック回路等では主に電源のデカップリングコンデンサー、後段のアナログオーディオ信号の I/V 変換回路、合成回路では薄膜抵抗、カップリングコンデンサーなど、サウンドマスターによる入念なパーツ選択により、高音質を実現。また、マランツの CD プレーヤーなどと同様にデジタルフィルターの切り替え機能を搭載しています。



HDMI 入力用ジッターリダクション機能

CINEMA 60 SERIES 2 は、HDMI 端子から入力されるデジタルオーディオ信号に対するジッターリダクション機能を搭載しています。この機能は、すべての HDMI 入力ソースに対して作用し、D/A 変換の精度を向上させます。マスタークロックに含まれるジッターを低減することで、より正確なタイミングでの D/A 変換を可能にし、原音に忠実で明瞭度が高く、ディテールの情報量が豊かなサウンドを実現しました。

3D オーディオフォーマット Dolby Atmos、DTS:X に対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、新世代のオブジェクトオーディオ技術 Dolby Atmos、DTS:X に対応。頭上も含む全方位に展開する自然な音響空間に包み込まれることにより、まるで映画の世界に入り込んだようなサラウンド体験が可能になります。サラウンドバックを使用する 7.1ch または 5.1ch に 1 組のハイトスピーカーを加えた 5.1.2ch までのシステム構築が可能です。2 系統のサブウーファーには同じ信号が出力されます。ソースがハイトスピーカー信号を含まない従来のチャンネルベースのコンテンツであっても「Dolby Surround」や「Neural:X」で 3D サウンドにアップミックスして立体的な 3D サウンドを楽しむことができます。



MPEG-4 AAC に対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、新 4K/8K 衛星放送で使用されている音声フォーマット MPEG-4 AAC（ステレオ、5.1ch）に対応しています。4K や 8K の超高解像度な映像を臨場感豊かなサラウンドサウンドと共に楽しむことができます。

Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:X に対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、最新のバーチャル 3D サラウンドテクノロジー Dolby Atmos Height Virtualizer および DTS Virtual:X に対応しています。これらの機能を有効にすれば、ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していないステレオ、5.1ch、7.1ch などの環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマーシブオーディオ体験が可能になります。3D サラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや 5.1ch 信号に対しても適用することができるため、既存のコンテンツも臨場感豊かに楽しむことができます。

チャンネル・レベル・モニタリング機能

CINEMA 60 SERIES 2 は、再生中の各スピーカーの音量をリアルタイムで画面上に表示する「チャンネル・レベル・モニタリング機能」を搭載しています。この機能では、どのスピーカーから音が出ているのかを視覚的に確認することができます。

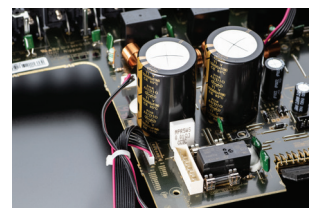


理想的な信号経路を実現する独立型セクター／ボリューム IC

入力セクター、ボリューム、出力セクターそれぞれの機能に特化した高性能カスタムデバイスを用いることにより信号経路を最短化。不要な信号経路の引き回しを排除するショートシグナルパスにより、透明感が高く情報量の豊かなサウンドを実現しています。

クリーンで安定した電源を供給する高品位な電源回路

クリーンで安定した電源供給のために、アナログオーディオ回路用に専用の電源トランスを搭載し、デジタル回路との相互干渉を排除しています。さらにパワーアンプ回路とプリアンプ回路のトランスの巻き線を独立させ、回路間の干渉も排除。ブロックコンデンサーには CINEMA 60 SERIES 2 専用に開発されたカスタムコンデンサー（10,000 μ F ×2）を搭載しています。これら電源部の高品位化と合わせて周辺回路の細部に至るまで徹底した音質チューニングを行うことにより、きめ細かく表情豊かな音色と透明感が高くより深い奥行きを感じさせる空間表現力を実現しています。

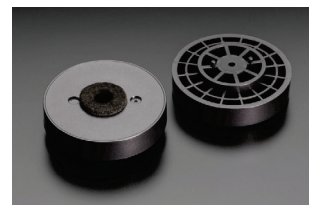


高周波ノイズコントロール

アナログオーディオ回路、デジタルオーディオ回路、さらに映像やネットワークに関する回路を一つの筐体の中に併せ持つ AV アンプにおいては、高周波ノイズの抑制が優れたパフォーマンスの決め手の一つとなります。CINEMA 60 SERIES 2 のノイズ対策には、上位モデルの開発過程で培われたノウハウを惜しむことなく投入。DSP やネットワーク、USB などのデジタル回路への電源供給には専用のトランスを使用し、アナログ回路との相互干渉を排除。また、デジタル電源回路の動作周波数を通常の約 3 倍に高速化してスイッチングノイズを再生音に影響の及ばない可聴帯域外へシフトさせています。電源ラインに流入するノイズはデカップリングコンデンサーを用いて除去。超高速で動作するデジタルデバイスは、信号ラインを最短化して不要輻射を抑え、ノイズの発生を徹底的に抑え込んでいます。さらには基板やシャーシを固定するビスやワッシャーの種類を使用する箇所に応じて変更しグラウンドインピーダンスを最適化するなど、これまでに積み重ねてきた様々なノウハウを用いて音質をまとめ上げています。

アップグレードされたインシュレーター

マランツのフラッグシップ Hi-Fi コンポーネント「10 シリーズ」に採用されたインシュレーターから着想を得た、新しいフェルト素材をインシュレーターに採用し、ラックを通して伝わる振動による影響をコントロールしています。



Audyssey MultEQ XT

専用マイクによるオートセットアップ機能「Audyssey MultEQ XT」を搭載。最大 8 ポイントでの測定結果をもとに、スピーカーの距離、レベル、およびサブウーファーのクロスオーバー周波数を最適な状態に自動設定します。さらに、接続されたスピーカーとリスニングルームの音響特性を測定し、時間軸と周波数特性の両方を補正することで、ルームアコースティクスを最適化。かんたんな操作でクリアな定位、シームレスで流れるようなサラウンド効果を楽しむことができます。セットアップマイクを取り付けるためのマイクスタンドが付属しているため、マイクの高さを座ったときの耳の高さに簡単に合わせることができ、より精度の高い音場補正が可能です。

Audyssey MultEQ Editor

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AV アンプ単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを活用することによって Audyssey MultEQ の能力を最大限に引き出すことができます。

※有料アプリです。販売価格については各アプリストアをご覧ください。

Audyssey MultEQ Editor アプリの主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータ입、距離、レベル）
- Audyssey MultEQ によるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQ ターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ 適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2 種類）
- 中音域の補正のオン／オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切り替え、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み



Dirac Live Room Correction にアップデート対応（要有料ライセンス）

CINEMA 60 SERIES 2 は、特許技術により周波数特性だけでなく、部屋内の反射やスピーカーの位置のずれに起因する音の遅延についても測定、補正を行う室内音響最適化ソリューション「Dirac Live Room Correction」に対応しています。複数のスピーカー、複数のリスニングポイントに対し、マイクによる測定データから最適な補正結果を導き出し、多様な視聴環境において非常に広いエリアのスイートスポットを実現。1 人で音楽に没頭する場合や、複数人で映画を楽しむ場合でも、変わりなく良好な視聴環境で楽しむことができます。Dirac Live では、ノート PC と Dirac 認証の USB マイクを使用すれば、AV アンプが機材室など手の届かない場所にあっても測定と補正を実行することができます。

※ 有料の Dirac Live のライセンスおよび対応する測定用マイクの購入が必要です。

8K/60Hz、4K/120Hz に対応する HDMI 入出力

HDMI 入力 3 系統、出力 2 系統（TV 1/2）が 8K/60Hz および 4K/120Hz 映像信号のパススルーに対応しています。また、6 入力/2 出力すべての HDMI 端子が最新の映像コンテンツに対する著作権保護技術「HDCP 2.3」に対応。衛星放送やインターネットを通して配信される 4K/8K Ultra HD コンテンツの超高精細映像をハイクオリティなサウンドとともに楽しむことができます。

※8K 対応プレーヤーを接続する際は、「Ultra High Speed 48 Gbps HDMI」ケーブルをご使用ください。

8K/60Hz

4K/120Hz

7in/2out

HDCP 2.3

HDR（ハイダイナミックレンジ）対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパススルーに対応しています。HDR10、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-gamma）に加えて、HDR10+および Dynamic HDR にも対応しているため、最新のパッケージメディア、ストリーミング、放送などソースを問わず表現力豊かな HDR 映像を楽しむことができます。



Dynamic HDR

HLG

HDR10

eARC、CEC に対応

HDMI 出力端子（TV1）が、ARC および eARC に対応しています。TV と AV アンプの両方が eARC に対応していれば、ARC では不可能だった TV から AV アンプへの 5.1ch、7.1ch リニア PCM 音声や Dolby Atmos、DTS:X などのオブジェクトオーディオの伝送が可能です。またテレビとの電源 ON / OFF や入力切替などの連携を可能にする HDMI CEC にも対応しています。

eARC

ARC

CEC

1440p ビデオパススルー、AMD FreeSync 対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、新たに 1440p（50Hz/60Hz/100Hz/120Hz）の映像信号の入出力に対応しました。AMD FreeSync にも対応し、ティアリングやちらつきのない映像で快適にゲームを楽しむことができます。

ゲーム＆VR 体験の質を向上させる ALLM、VRR、QFT に対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、HDMI 2.1 で採用された「ALLM（Auto Low Latency Mode）」、「VRR（Variable Refresh Rate）」、「QFT（Quick Frame Transport）」に対応しています。ALLM はコンテンツの種類に応じて画質とレイテンシーのどちらを優先するかを自動で切り替える機能です。例えばゲームや VR コンテンツを再生する際には、レイテンシーが最小になるよう自動で設定され、操作に対する画面表示の遅れを最小化します。その際 AV レシーバーは、画質調整や i/p スケーラー、オートリップシンクなど、レイテンシーに影響する機能を停止します。VRR は、PC やゲーム機などの映像ソース機器とディスプレイを同期させ、任意のタイミングでリフレッシュレートを切り替えることを可能にします。これにより画面割れ（ティアリング）やカクつきなしに映像を表示することができます。QFT は、ディスプレイ側のフレームレートは変更せずに、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減し、ゲームや VR コンテンツにおける表示の遅延を解消し、スムーズでシームレスな映像を実現します。

ALLM

VRR

QFT

8K アップスケーリング

CINEMA 60 SERIES 2 は、入力された 1080p および 4K の HDMI 映像信号を出力するディスプレイの性能に合わせて、4K または 8K にアップスケーリングして HDMI 出力することができます。

※フレームレート変換は行いません。

HDMI スタンバイパススルー

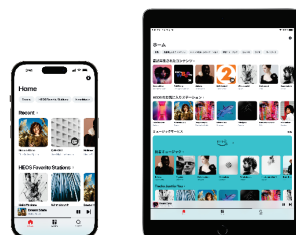
本機がスタンバイ状態でも、ソース機器からの HDMI 入力信号を TV に出力することができます。また本機がスタンバイ状態でもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

ビデオセレクト機能

入力ソースに CD、Tuner、HEOS Music、Phono のいずれかを選択して音楽を再生しているときに、別の HDMI 入力ソースの映像をテレビに表示することができます。一度設定を行うと入力ソースごとに設定が保存されます。

Powered by HEOS 充実のネットワークオーディオ機能

Hi-Fi コンポーネントやミニシステムなど、様々なオーディオ製品に採用されているネットワークオーディオのプラットフォーム「HEOS」を搭載。CINEMA 60 SERIES 2 はより処理速度を向上させた最新の HEOS モジュールにアップグレードされています。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー（NAS/PC/Mac など）や USB メモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生することができます。複数のサービスやデバイスをまたいだ一括検索にも対応し、聴きたい楽曲をより簡単に見つけられるようになりました。さらに、同一のネットワークに接続した他の HEOS 搭載デバイスに本機で再生中の音楽を配信することもできます。セットアップ、操作は無料の HEOS アプリで誰でも簡単に行うことができます。



音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオ対応

Amazon Music HD や AWA、Deezer HiFi、Qobuz、Spotify、SoundCloud など幅広い音楽ストリーミングサービス※に対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AAC フォーマットで配信されている放送に対応しており、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に検索することができます。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Roon Ready 対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、Roon Ready に対応しており、Roon のアプリをインストールした PC や Mac、Roon Core と同一ネットワークに接続すれば自動的に認識され、あなたの音楽ライブラリから、そして Roon に対応するストリーミングサービスから Roon でブラウズした音楽をビットパーフェクトで再生することができます。

5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応



NAS や PC などのミュージックサーバーや USB メモリーに保存した DSD ファイル、ハイレゾ音源の再生に対応しています。DSD ファイルは 5.6MHz まで、PCM 系ファイルは 192kHz/24bit まで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Lossless ファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることはありません。

ネットワーク/USB メモリー対応フォーマット

フォーマット	サンプリング周波数	ビットレート	ビットレングス	拡張子
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1 bit	.dsf / dff
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.wav
FLAC	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.flac
ALAC	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.m4a
MP3	32 / 44.1 / 48 kHz	32 – 320 kbps	—	.mp3
WMA	32 / 44.1 / 48 kHz	48 – 192 kbps	—	.wma
AAC	32 / 44.1 / 48 kHz	48 – 320 kbps	—	.aac/.m4a

※著作権保護のないファイルのみ再生できます。※FAT32 または NTFS フォーマットの USB メモリーに対応しています。※すべての USB メモリーに対して、動作および電源の供給を保証するものではありません。USB 接続タイプのポータブル HDD で、AC アダプターを接続して電源が供給できるタイプのものを使用する場合は、AC アダプターのご使用をおすすめします。

AirPlay 2 対応



iPhone や iPad、Mac などから手軽に音楽を再生できる「AirPlay 2」に対応。Apple Music やアプリなどの音声を CINEMA 60 SERIES 2 で楽しむことができます。また複数の AirPlay 2 対応機器によるマルチルーム再生にも対応しています。

Bluetooth 対応



スマートフォンやタブレット、PC などの Bluetooth (A2DP プロファイル) 対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCP プロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大 8 台までの Bluetooth 機器とペアリングすることができます。

Bluetooth 送信機能

CINEMA 60 SERIES 2 は Bluetooth 送信機能も搭載しており、本機で再生中の音声を Bluetooth ヘッドフォン等でも再生することができます。たとえば、リビングのスピーカーで再生している音楽をキッチンで家事をしながらヘッドフォンで一緒に聴いたり、夜間などスピーカーで大きな音が出せない時間帯に Bluetooth ヘッドフォンで映画を楽しんだりすることができます。音量調整機能を持たない Bluetooth ヘッドフォンを使用する際は、本機のオプションメニューからヘッドフォンの音量を調整することができます。

※ Bluetooth 受信機能と Bluetooth 送信機能を同時に使用することはできません。

2.4GHz / 5 GHz デュアルバンド Wi-Fi (IEEE 802.11 a/b/g/n/ac) 対応

CINEMA 60 SERIES 2 は、Wi-Fi (無線 LAN) 接続に対応しているため、設置場所に有線 LAN 環境がなくても、ネットワークオーディオ、インターネットラジオの再生やアプリでの操作が行えます。2.4 GHz 帯に加えて 5 GHz 帯にも対応しており、より安定した通信が可能です。ルーターへの接続は、ボタンひとつでつながる「WPS」や iOS デバイス (iOS 10.0.2 以降) による設定にも対応。テレビ画面に表示されるガイダンスに沿って簡単な操作でネットワーク接続が行えます。

Phono 入力装備

MM カートリッジ対応の Phono 入力を装備しています。フォノイコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーでも直接接続して手軽に楽しむことができます。

Marantz AVR Remote アプリ

無料のスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Marantz AVR Remote」に対応。同一ネットワーク内の iPhone や iPad、Android スマートフォン、タブレットから CINEMA 60 SERIES 2 の操作や設定が行えます。



高解像度で読みやすく、洗練されたデザインの HD GUI

マランツの AV アンプは、直感的で分かりやすいセットアップメニューを採用しています。高解像度で視認性の高いテキストや画像により読みやすさを高めており、現代的で洗練された GUI デザインを採用しています。



セットアップアシスタント

テレビ画面に表示される操作ガイドに沿って、誰でもかんたんに接続と初期設定ができるセットアップアシスタント機能を搭載。スピーカーの接続と設定、ネットワークの接続、入力機器の接続までをテレビ画面に表示される画像とテキストで初心者にも分かりやすくガイドします。

スマートセレクト機能

リモコン上の 4 つのスマートセレクトボタンに入力ソース、音量レベル、サウンドモードの設定などを登録することができます。スマートセレクトボタンを押すだけで、登録した複数の設定をまとめて切り替えることができます。

マルチゾーン機能（2 ゾーン／2 ソース）

メインルームと同じソース、または異なるソースを同時に楽しめるマルチゾーン機能を搭載。ゾーン 2 用のプリアウトに外部パワーアンプを接続して別の部屋で音楽を楽しむことができます。

バックライト付きリモコン

CINEMA 60 SERIES 2 には、バックライト付きの赤外線リモコンが付属しています。照明を落とした環境でもリモコンでの操作を確実に行うことができます。



その他の特長

ピュアダイレクト機能 / トーンコントロール (Bass $\pm$ 6dB、Treble $\pm$ 6dB) / グラフィックイコライザー / 人の声を聴こえやすくするダイアログエンハンサー / 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」 / 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」 / 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「M-DAX (Marantz Dynamic Audio eXpander)」 / 3D 映像伝送対応 / Web ブラウザで設定ができる Web コントロール機能 / スリープタイマー機能 (10 分～120 分) / オートスタンバイ機能 (15 / 30 / 60 分) / 着脱式電源コード

Specifications

搭載パワーアンプ数	7 ch
定格出力	100 W + 100 W (8 Ω、20 Hz - 20 kHz、THD 0.08 %)
実用最大出力	200 W (6 Ω、1 kHz、THD 10%、1 ch 駆動、JEITA)
適合インピーダンス	4 - 16Ω
S/N 比	100 dB (IHF-A、ダイレクトモード時)
周波数特性	10 Hz - 100 kHz (+1、-3 dB、ダイレクトモード時)
HDMI 端子	入力×6 (8K 対応入力×3)、出力×2 (8K 対応出力×2)
音声入力端子	アナログ×4、Phono (MM) ×1、光デジタル×2、同軸デジタル×2
音声出力端子	7.2ch プリアウト×1、ゾーンプリアウト×1、ヘッドフォン×1
その他の端子	ネットワーク×1、USB-A (フロント) ×1、USB-A (リア、給電専用 5 V / 1.5 A) ×1、 セットアップマイク入力×1、Bluetooth/Wi-Fi アンテナ入力×2、 FM アンテナ入力×1、AM アンテナ入力×1、RS-232C×1、DC トリガー出力×1、 フラッシュ入力×1、マランツリモートバス (RC-5) 入出力×1
チューナー受信周波数帯域	FM: 76.0 - 95.0 MHz、AM : 522 - 1629 kHz
無線 LAN	ネットワーク種類 IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 準拠 (Wi-Fi®準拠)
	周波数 2.4 GHz / 5 GHz
Bluetooth	対応コーデック SBC
	対応アプリケーション Classic オーディオ (AVRCP) 受信 / Classic オーディオ送信
	送信出力 / 通信距離 Class 1 / 約 30 m (見通し距離)
電源	AC 100V、50 / 60 Hz
消費電力	650 W
待機電力	0.2 W (通常スタンバイ) / 0.5 W (CEC スタンバイ)
最大外形寸法	W442 x H165 x D354 mm (アンテナを寝かせた場合)
	W442 x H235 x D354 mm (アンテナを立てた場合)
質量	10.9 kg
付属品	かんたんスタートガイド、保証書、リモコン (RC054SR)、単 4 形乾電池×2、 セットアップマイク、マイクスタンド、ケーブルラベル、Bluetooth / Wi-Fi アンテナ×2、 FM 室内アンテナ、AM ループアンテナ、電源コード

※製品の仕様、および外観は、改良のため予告なく変更される場合があります。

Product Images

